



# 函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

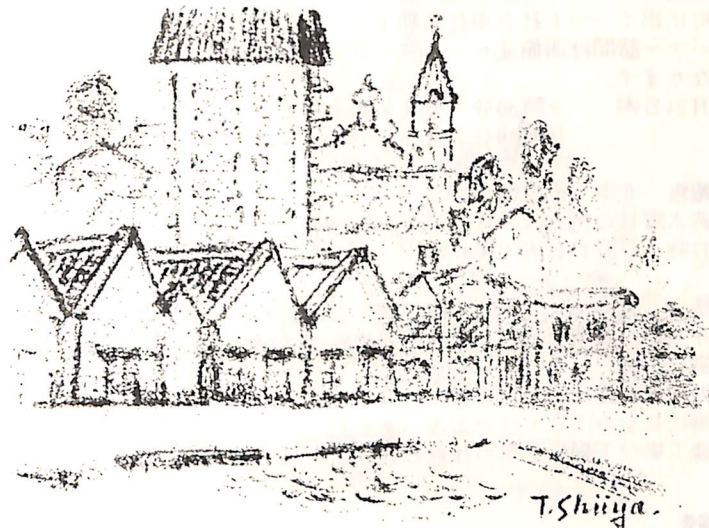
SERVE TO UNITE MANKIND

全人類を結びつけるために奉仕せよ

(R.I. 会長 W. ジャック デービス)

第702回例会

1977~1978 第48号 1978.6.13



東 浜 界 限

椎 谷 龍 彦 会 員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

夜 間 例 会

第701回例会記録

◎司 会 下郡山 信 一会長

◎斉 唱 奉仕の理想

◎会長報告 下郡山信一会長

生まれつき盲ではなく中年になってから盲になった方は、点字をマスターするのは大変な困難をきたす為、カセットマスターという耳から情報を得る事が進められております。本年度より視力障害センターにカセットマスター

ご座居ます。障害者更生の為め末永く大切に活用させて戴きますことをお約束申し上げます。クラブ会員皆様に宜しくお伝え下さいますように」と、お礼の言葉のあと、センター施設の見学、立派に自立更生されることを念じつつ同センターをあとに致しました。

当委員会活動計画の「視力障害センター入所者と家族の無料電話対談」実施の為、各方面と打合せを進めて来ましたが、一番頼りにして居りました函館東R.C.花岡会員(前函館電気通信部長)の本社転勤により、難しい規則を克服することが出来ず残念ながら断念の止むなきに至りました。

打合せの際、一番教育効果の上るカセットテープの高速複写機が予算の関係で不自由をして居られることを知り、寄贈の方向で検討致しましたが、委員会としては、予算的に無理な面もありましたが、中野親睦活動委員長の配慮により、クリスマス家族会でのチャリティーアクション実施による益金と、理事会で予備費の使用承認を戴き今回の贈呈となったものであります。

○贈呈品に付いて

品名 スリーエム社型ウォーレンザック・カセットマスター2750AV型

価格 ¥221,000

仕様 カセット・マスター2750AVにマスターテープをセットし、カセット・コピヤー(未贈呈)と接続すると自動的に通常速度の4倍でコピー可能

○国立函館視力障害センターの概要

開 設 昭和39年1月

指導目的 視力障害者がその障害を克服して、あん摩マッサージ指圧師、はり師、灸師として自立更生するために必要な職業的更生指導及び社会的・心理的更生指導

入所地域 北海道・青森県・秋田県・岩手県

内容内訳 131名 平均年令38才、最高年令61才、最低17才、30~39才27.7%、40~49才26.3%、20~29才22.0%、50才以上17.7%、17~19才6.3%

○予算の都合でカセット・コピヤーの寄贈が出来なかったことは非常に残念であります。

○視力障害者更生援護に職員皆さんの益々ご尽力あらんことをお祈り致します。(写真は次回の会報に掲載します。)

◎出席報告

|        |     |             |                  |          |
|--------|-----|-------------|------------------|----------|
| 会 員 数  | 71名 | 出<br>席<br>率 | 函 館 北 ( 5 / 24 ) | 98.57 %  |
| 出 席    | 51名 |             | 函 館 東 ( 5 / 11 ) | 98.87 %  |
| 欠 席    | 20名 |             | 函 館 ( 5 / 18 )   | 86.18 %  |
| 他クラブ出席 | 18名 |             | 函館五稜郭 ( 5 / 19 ) | 100.00 % |
| 出席合計   | 69名 |             | 亀 田 ( 5 / 15 )   | 84.38 %  |
| 出席除外者  | 1名  |             |                  |          |

次回例会日 6 月 13 日

プログラム 夜 間 例 会



